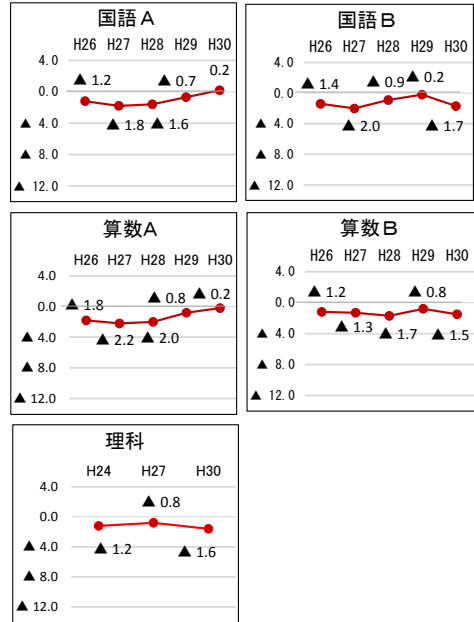


■小学校の状況(学校数:268校、児童数:18054人)

【平均正答率】

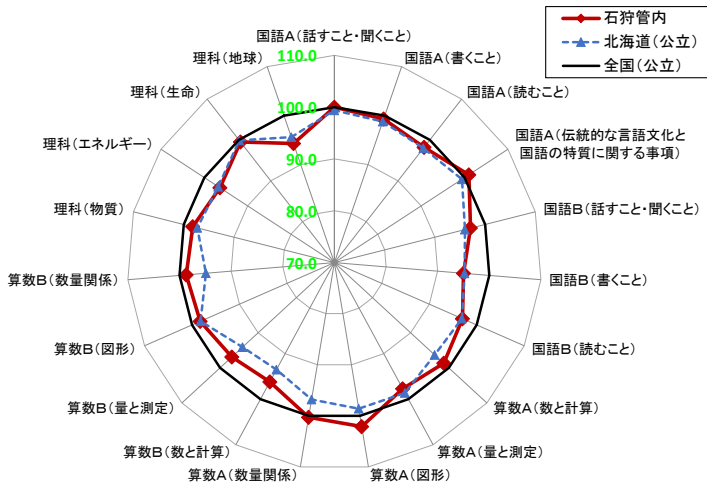
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
石狩	71[70.9]	53[53.0]	63[63.3]	50[50.0]	59[58.7]
全国	71[70.7]	55[54.7]	64[63.5]	52[51.5]	60[60.3]

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



【教科全体の状況】

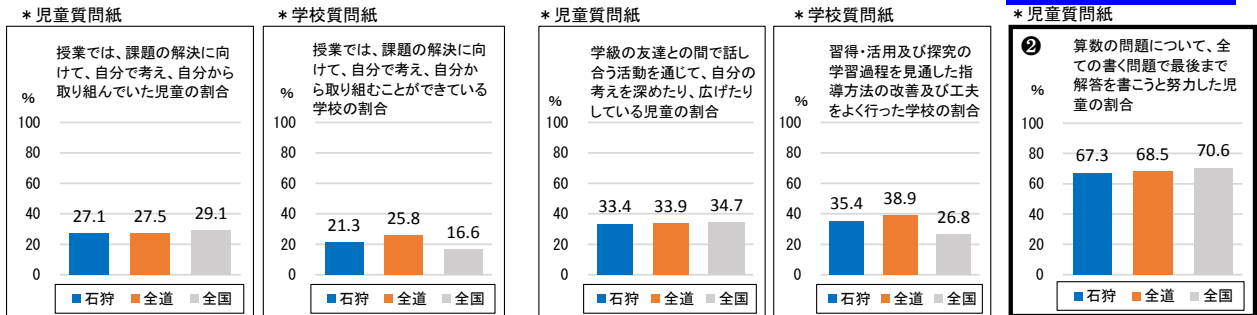
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



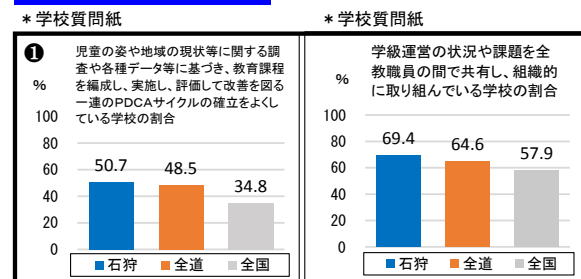
※「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化

【質問紙の状況】

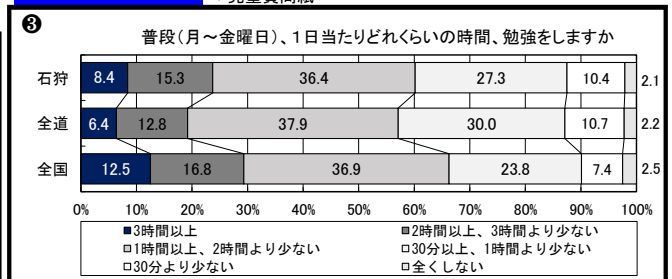
指導方法



カリキュラム・マネジメント



学習習慣



【分析及び改善の方向性】

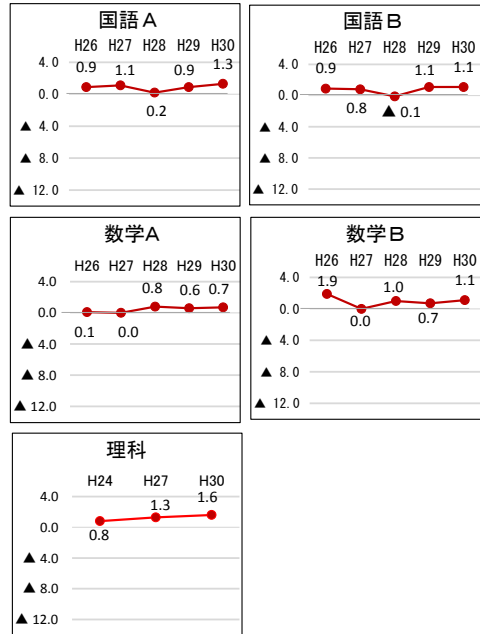
教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国と比較し、国語Aの「話すこと・聞くこと」で同じ、国語Aの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、算数Aの「図形」「数量関係」で上回っている。</li> <li>○ 全国と比較し、国語B、算数B、理科の全ての領域で下回っている。特に、国語Bの「書くこと」、理科の「地球」で差が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。</li> </ul>
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルの確立をよくしている学校の割合は50.7%、学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、組織的に取り組んでいる学校の割合は69.4%であり、いずれも全国を上回っているが、組織的かつ計画的に教育活動の質の向上を図るため、取組を充実させていく必要がある。</li> <li>② 算数の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した児童の割合は67.3%であり、全国を下回っていることから、学ぶことに興味や関心をもち、見通しをもって粘り強く取り組み、振り返って次につなげる主体的な学びを一層充実する必要がある。</li> <li>③ 普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強している児童の割合は60.1%であり、全国を下回っていることから、家庭での学習方法について具体例を挙げながら教えるなど、家庭学習の習慣の確立に向けた取組を進める必要がある。</li> </ul>

■中学校の状況(学校数:138校、生徒数:17527人)

【平均正答率】

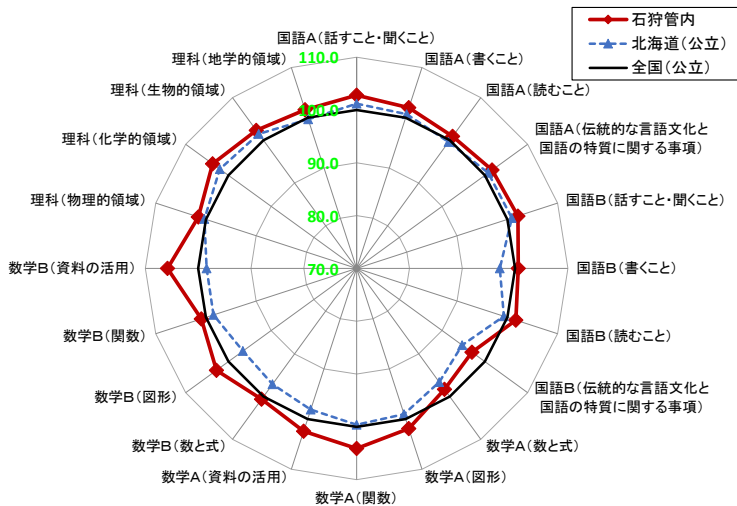
	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
石狩	77[77.4]	62[62.3]	67[66.8]	48[48.0]	68[67.7]
全国	76[76.1]	61[61.2]	66[66.1]	47[46.9]	66[66.1]

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したものと全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出

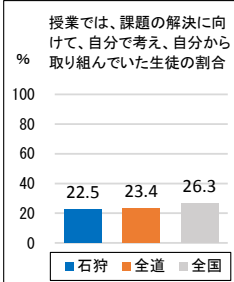


※「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化

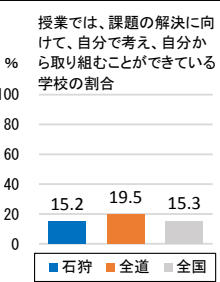
【質問紙の状況】

指導方法

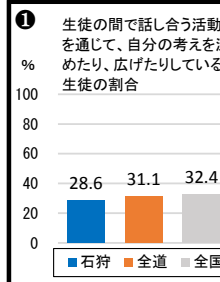
\* 生徒質問紙



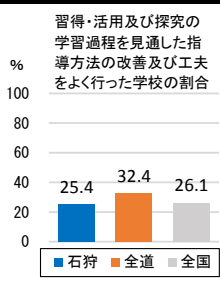
\* 学校質問紙



\* 生徒質問紙

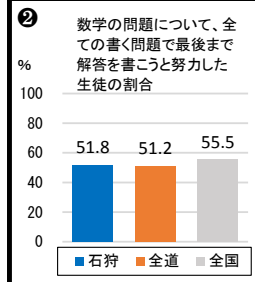


\* 学校質問紙



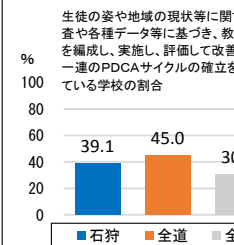
学習意欲

\* 生徒質問紙

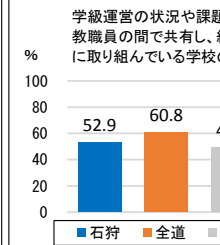


カリキュラム・マネジメント

\* 学校質問紙

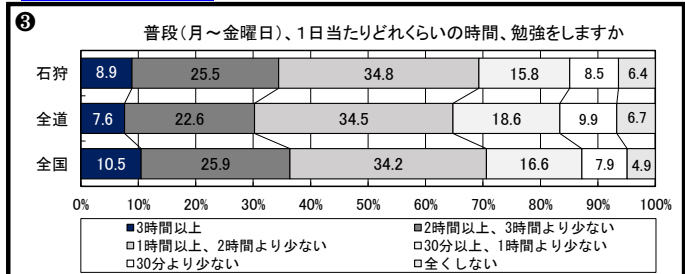


\* 学校質問紙



学習習慣

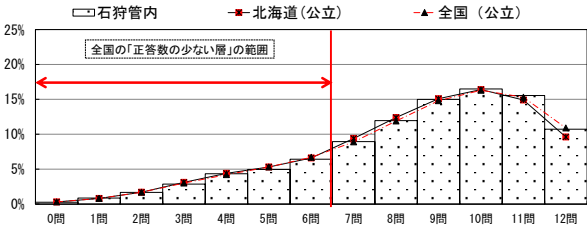
\* 生徒質問紙



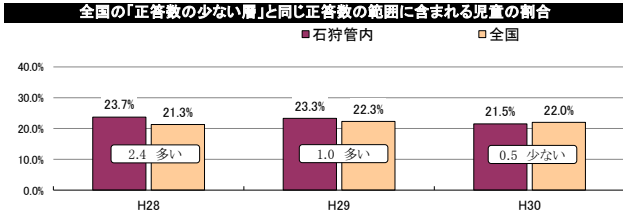
【分析及び改善の方向性】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国と比較し、国語A、数学B、理科の全ての領域で上回っている。</li> <li>○ 全国と比較し、国語Bの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、数学Aの「数と式」で下回っていることから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。</li> </ul>
質問紙	<p>① 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりしている生徒の割合は28.6%、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行った学校の割合は25.4%であり、いずれも全国を下回っていることから、対話によって自分の考えを広げたり深めたりする場面などを設定する必要がある。</p> <p>② 数学の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した生徒の割合は51.8%であり、全国を下回っていることから、学ぶことに興味や関心をもち、見直しをもって粘り強く取り組み、振り返って次につなげる主体的な学びを一層充実する必要がある。</p> <p>③ 普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強している生徒の割合は69.2%であり、全国を下回っていることから、家庭での学習方法について具体例を挙げながら教えるなど、家庭学習の習慣の確立に向けた取組を進める必要がある。</p>

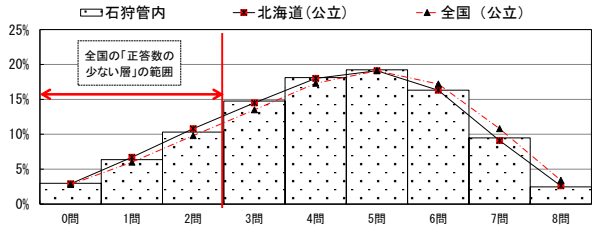
小学校国語 A					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
石狩管内	18,054	8.5 / 12	70.9	9.0	2.7
北海道(公立)	39,610	8.4 / 12	70.1	9.0	2.6
全国(公立)	1,030,025	8.5 / 12	70.7	9.0	2.7



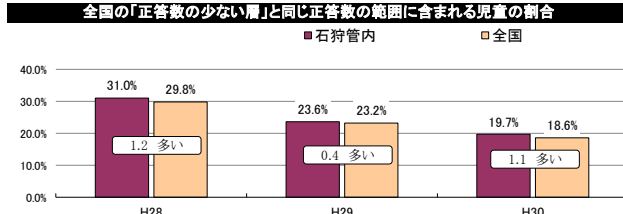
●全国の「正答数の少ない層」は、6問以下の正答数



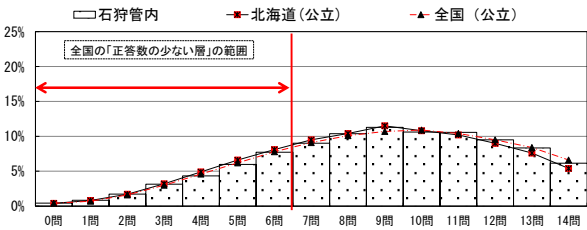
小学校国語 B					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
石狩管内	18,048	4.2 / 8	53.0	4.0	1.9
北海道(公立)	39,599	4.2 / 8	52.7	4.0	1.9
全国(公立)	1,029,799	4.4 / 8	54.7	5.0	1.9



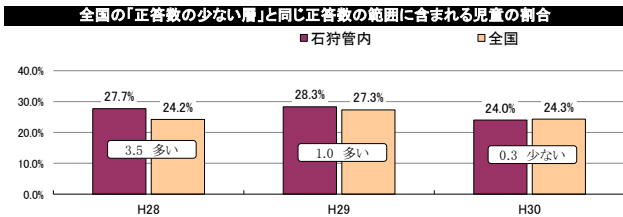
●全国の「正答数の少ない層」は、2問以下の正答数



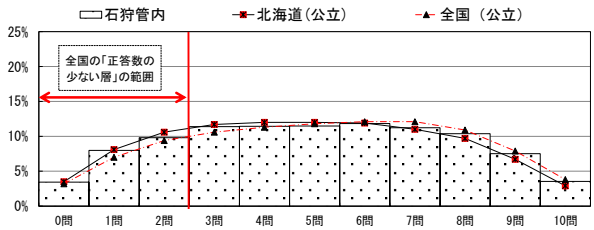
小学校算数 A					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
石狩管内	18,055	8.9 / 14	63.3	9.0	3.2
北海道(公立)	39,610	8.7 / 14	62.2	9.0	3.2
全国(公立)	1,030,013	8.9 / 14	63.5	9.0	3.2



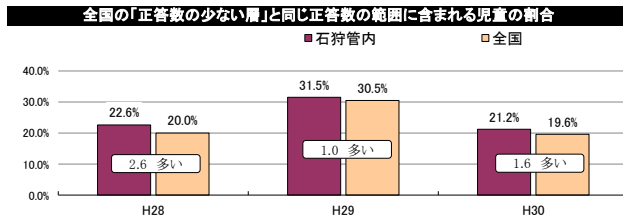
●全国の「正答数の少ない層」は、6問以下の正答数



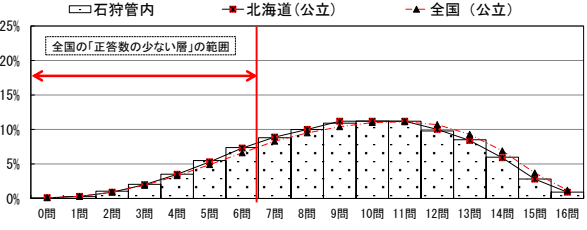
小学校算数 B					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
石狩管内	18,054	5.0 / 10	50.0	5.0	2.7
北海道(公立)	39,603	4.9 / 10	48.7	5.0	2.6
全国(公立)	1,029,847	5.1 / 10	51.5	5.0	2.7



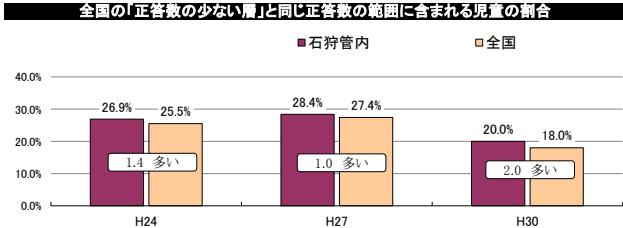
●全国の「正答数の少ない層」は、2問以下の正答数



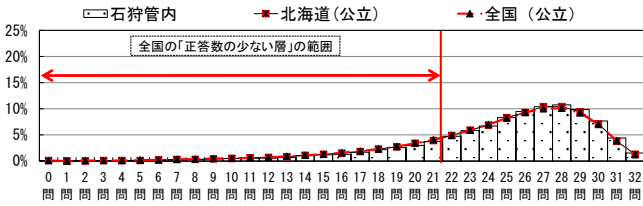
小学校理科					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
石狩管内	18,054	9.4 / 16	58.7	10.0	3.2
北海道(公立)	39,617	9.4 / 16	58.8	10.0	3.1
全国(公立)	1,029,828	9.6 / 16	60.3	10.0	3.2



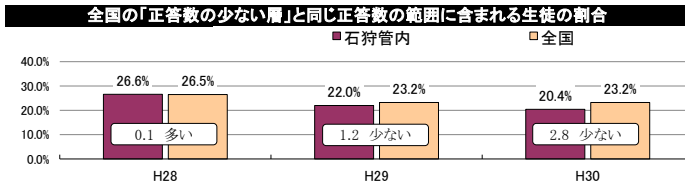
●全国の「正答数の少ない層」は、6問以下の正答数



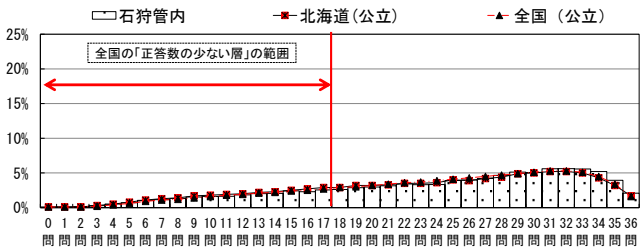
中学校国語A					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
石狩管内	17,527	24.8 / 32	77.4	26.0	5.0
北海道(公立)	39,656	24.5 / 32	76.6	26.0	5.1
全国(公立)	966,764	24.3 / 32	76.1	26.0	5.3



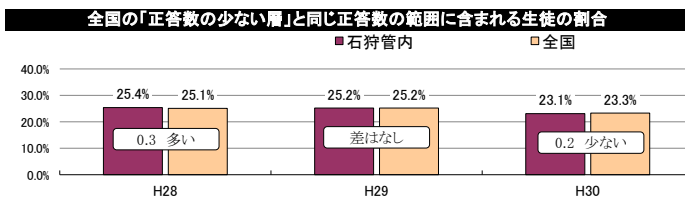
●全国の「正答数の少ない層」は、21問以下の正答数



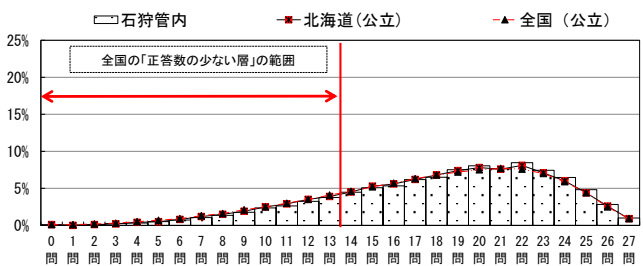
中学校数学A					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
石狩管内	17,531	24.1 / 36	66.8	26.0	8.4
北海道(公立)	39,665	23.4 / 36	64.9	25.0	8.3
全国(公立)	966,969	23.8 / 36	66.1	25.0	8.1



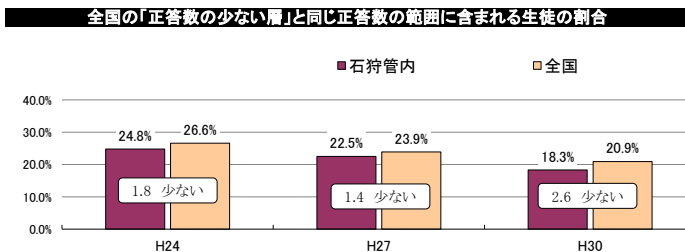
●全国の「正答数の少ない層」は、17問以下の正答数



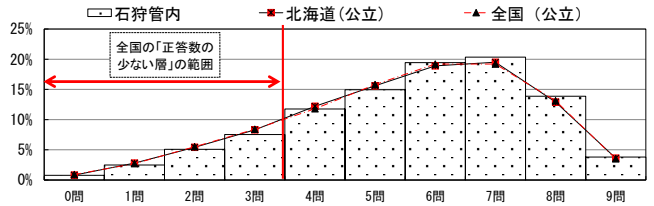
中学校理科					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
石狩管内	17,538	18.3 / 27	67.7	19.0	5.1
北海道(公立)	39,683	18.0 / 27	66.7	19.0	5.1
全国(公立)	967,188	17.9 / 27	66.1	19.0	5.2



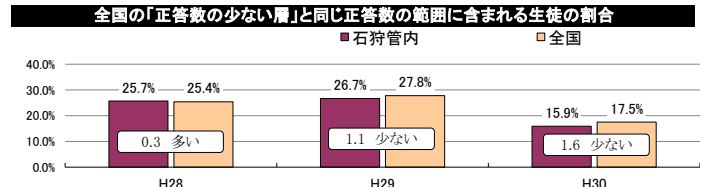
●全国の「正答数の少ない層」は、13問以下の正答数



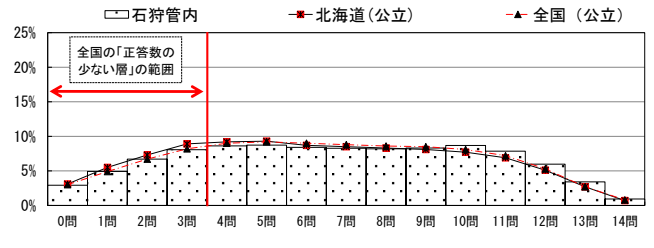
中学校国語B					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
石狩管内	17,529	5.6 / 9	62.3	6.0	2.0
北海道(公立)	39,654	5.5 / 9	61.2	6.0	2.0
全国(公立)	966,786	5.5 / 9	61.2	6.0	2.0



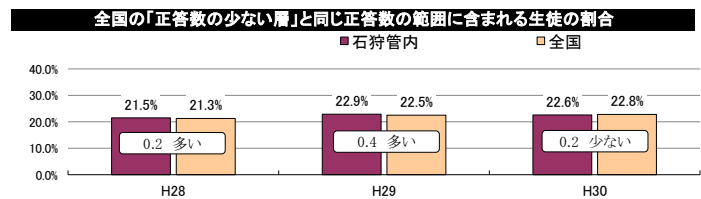
●全国の「正答数の少ない層」は、3問以下の正答数



中学校数学B					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
石狩管内	17,528	6.7 / 14	48.0	7.0	3.6
北海道(公立)	39,671	6.4 / 14	45.8	6.0	3.5
全国(公立)	966,908	6.6 / 14	46.9	7.0	3.5



●全国の「正答数の少ない層」は、3問以下の正答数



【参考】【平成27年度(小学校)】全国の「正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A	
石狩管内	全国
32.7%	29.4%
全国との差 3.3多い	
H30中3 : 2.8少ない	

小学校国語B	
石狩管内	全国
28.6%	26.5%
全国との差 2.1多い	
H30中3 : 1.6少ない	

小学校算数A	
石狩管内	全国
25.1%	21.7%
全国との差 3.4多い	
H30中3 : 0.2少ない	

小学校算数B	
石狩管内	全国
27.5%	25.2%
全国との差 2.3多い	
H30中3 : 0.2少ない	

小学校理科	
石狩管内	全国
28.4%	27.4%
全国との差 1.0多い	
H30中3 : 2.6少ない	